

▶元気アップ体操教室

音楽体操、筋トレ、ストレッチ、体の動きをよくする体操など、動いて笑って、体と頭と心を元気にする運動教室です。

Table with 2 columns: 場所・日時, ① 二区公会堂, ② 地域包括ケア複合施設 YMB T

参加費 1回500円(初回は参加費無料。お得なパスポートもあります)
初回参加時は、下記問い合わせ先まで電話でお申し込みください
NPO法人元気アップAGEプロジェクト (☎080-4242-4734)

▶市民健康相談

血液検査、血圧測定、尿検査、身体計測を行い、希望者には保健師・医師が健康相談に応じます。※参加費無料。

Table with 2 columns: 実施日, 場所
① 8月30日(金) 八幡市役所3階市民プラザ
② 9月2日(月) 美濃山コミュニティセンター
③ 9月3日(火) 男山公民館

※いずれも受付時間は午後1時30分～2時30分。

対象 中学校卒業後から39歳以下(令和7年3月末時点の年齢)で、職場・学校等で検診を受ける機会のない人

申込方法および期間
※いずれも5月1日(水)午前8時30分から。

- ①右記QRコードから(7月21日(日)まで)
②直接窓口(7月19日(金)まで)



③郵送(7月19日(金)必着)
ハガキに住所・氏名・生年月日・電話番号・「市民健康相談希望」を記入し、〒614-8501(住所不要)健康推進課へ

☎保健予防係 (☎983-1117)

▶八幡市産科受診等支援事業について

初回産科受診費用の負担を軽減するとともに、医療機関と市が連携して妊娠期から子育て期に必要な支援を行うことを目的として、産科受診等の費用の一部または全額を助成します。

対象(次のすべてを満たす人)

- ①受診時に本市に住民登録がありかつ住民税非課税世帯妊婦
②出産を希望する妊婦
③妊娠から出産、育児まで切れ目ない支援を行うため、医療機関と市が連携して支援を行うことに同意する妊婦

その他詳細は、右記QRコードから市ホームページをご覧ください。



☎家庭支援課 (☎983-1115)

がん検診等の申し込みがはじまります!

通常3000円～2万1000円の検診費用が八幡市では一部無料

今月号に「令和6年度春号 八幡市けんしんのお知らせ」を折り込んでいます。各種検診の申し込み受け付けを開始します。今年度から、けんしんのお知らせが春号と秋号の2回発行となり、申込ハガキは秋号に付きます。オンライン申込は各検診に拡充



していますので、左記QRコードからお申し込みください。

最新の情報は、今後の広報やわたまたは市ホームページに掲載します。また

Table with 2 columns: けんしんの種類, 対象年齢
胃がん検診(内視鏡検査) 50歳以上
胃がん検診(バリウム検査) 40歳以上
肺がん検診 40歳以上
大腸がん検診 40歳以上
肝炎ウイルス検診 40歳以上
前立腺がん検診 55歳以上
乳がん検診 40歳以上
子宮頸がん検診 20歳以上
特定健康診査 40歳～74歳
後期高齢者健康診査 75歳以上

※その他、詳細は「令和6年度春号 八幡市けんしんのお知らせ」をお読みください。



た、肺がん検診・胃がん検診(バリウム検査)の申し込み等詳細は、けんしんのお知らせ秋号で掲載します。

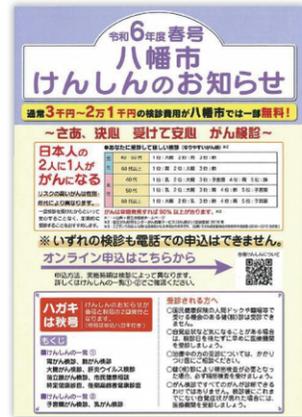
▶胃がん検診が変わります

今年度から、胃がん検診についてはエックス線(バリウム)検査に加えて胃内視鏡(胃カメラ)検査を開始します。対象者が変更となり、2年に1回(偶数年齢の方が対象)の検診となります。詳細は「令和6年度春号 八幡市けんしんのお知らせ」をお読みください。

▶その他

大腸がん検診の受診エリアが拡大、京田辺市・井手町・宇治田原町でも受診できます。

☎がん検診=健康推進課保健予防係 (☎983-1117)
特定健康診査、後期高齢者健康診査=国保医療課 (☎983-2962)



▶がん患者のウィッグ・胸部補装具の購入費用を一部助成

がん患者の就労や社会参加の促進、療養生活の質の向上を目的に、対象補装具の購入費用を一部助成します。

対象者(次のすべてを満たす人)

- ①申請日時時点で6カ月以上本市に住民登録がある人
②がんと診断され、治療を受けたか現在受けている人
③がん治療に伴う脱毛がある人、または乳房切除手術を受けた人
④対象補装具について、過去または他の助成を受けていない人

対象補装具(助成上限額)

- ・ウィッグ(3万円)
・人工乳房等(3万円)
・補整下着等(1万円)

※各区分申請は1人1回。
※助成額は購入費用と助成上限額のいずれか低い金額。

※令和6年4月1日以降に購入した対象補装具で、購入後1年以内のものに限る。

※申請書は健康推進課、市ホームページから入手可。

申請方法

申請書にがん治療に伴う脱毛や乳房の変形を証明できる書類と購入金額がわかる領収書を添えて、

健康推進課窓口を持参、または郵送(〒614-8501 市役所健康推進課(住所不要))してください。

▶若年がん患者の在宅療養費を支援します

令和6年4月から若年のがん患者の人が、最期まで自分らしく安心して日常生活を送ることができるよう、在宅における療養生活を支援する事業を開始しています。

対象者(次のすべてを満たす人)

- ①登録申請時およびサービス利用時において、18歳以上40歳未満の本市に住民登録がある人
②がんと診断され、終末期(※)を在宅で療養するため、生活の支援や介護が必要な人
※医師が一般に認められている医学的見地に基づき、回復の見込みがないと判断した状態。
③他の法令等に基づく助成等を受けていない人

補助対象

- ①在宅サービス(訪問介護・訪問入浴介護など)の利用料
②福祉用具の貸与(特殊寝台・車

いすなど)にかかる費用

③福祉用具購入(簡易浴槽・腰掛便座など)にかかる費用

※令和6年4月1日以降に利用または購入し、購入後1年以内のものに限る。

補助金額

①②利用料の合計額(上限8万円/月)に対し、9割の金額を補助

③購入費用(上限10万円/1人1回限り)に対し、9割の金額を補助
※補助対象費用の1割および上限額を超えた利用分は本人負担。

※サービス利用料等に対する事業者等からの請求については、全額ご自身で支払ってください。その後、市へ申請いただくことで、上限の範囲内で補助します。

申請方法

まずは市へ登録申請が必要です。登録決定後、サービスを利用いただき、利用料をお支払いください。補助金の申請にあたっては、申請書に領収書や詳細がわかる書類を添えて、健康推進課窓口を持参してください。

その他詳細は右記QRコードから市ホームページをご覧ください。



補装具購入



在宅療養費

☎健康推進課保健予防係 (☎983-1117)

▶抗体を失った子どもの予防接種費用を助成

骨髄移植などの医療行為により、過去に接種した定期予防接種の抗体を失った子どもが再度予防接種を受ける場合に要する費用を助成します。費用の助成を受ける場合、必ず接種前に市に申請してください。手続き方法は、お問合せください。

対象

- ①接種日において市に住所を有する20歳未満の人
②骨髄移植などの医療行為により、過去に接種した定期予防接種の抗体を失ったため、再接種の必要があると医師に判断されている人

☎家庭支援課 (☎983-1115)

▶1か月児健康診査について

令和6年4月1日以降に生まれた児で、1か月児健康診査受診時に本

市に住民登録がある乳児を対象に、1か月児健康診査を公費負担で受診することができます。

※通知が届かない人や転入された人、受診券を紛失された人は家庭支援課まで申し込みください(電話申込可)。

詳しくは、右記QRコードから市ホームページをご覧ください。



☎家庭支援課 (☎983-1115)

保健医療

◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
 ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
 ◎親子(母子)健康手帳を忘れずに持参ください。

5月の各種健康相談

▽窓口健康相談

母子健康センター(要予約)

・40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。相談を希望する人は、健康推進課へご連絡ください。

▽高齢者健康相談

16日(木)南ヶ丘老人の家

※時間は午前9時30分～10時30分。

・65歳以上が対象。保健師が健康相談に応じます。
 ・上記の施設以外でも、日時・場所などご希望がある場合はご連絡ください。

健康推進課(☎983-1117)

▶マタニティスクール

これからお父さん、お母さんになる人が対象。(先着15組)

「出産の準備と育児&妊娠中の食事&絵本のお話」

日時 6月25日(火)午後1時30分～3時30分

場所 母子健康センター2階

母子健康センターのQRコードまたは電話で家庭支援課(☎983-1115)へ



休日応急診療所

☎983-3001(事前予約制)

診療日 日曜日・祝日・年末年始
 場所 八幡園内73-3(市役所北側)
 診療科目 内科・小児科
 受付時間 午前11時30分～午後5時30分
 診療時間 正午～

※完全予約制。必ず事前にご連絡をお願いします。また、従来の健康保険証を持参ください。

小児救急医療

次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。
 ●男山病院(☎983-0001)
 毎週金曜日(祝日は除く)
 午後6時～翌朝8時
 ●宇治徳洲会病院(☎0774-20-1111)
 24時間365日
 ●京都田辺中央病院(☎0774-63-1111)
 24時間365日

小児救急医療電話相談

☎#8000または☎661-5596

小児科担当看護師や小児科医師が、休日・夜間の電話相談に応じます。
 相談時間 午後7時～翌朝8時
 ※土曜日は午後3時～翌朝8時

救急の電話相談窓口

☎#7119または☎0570-00-7119

急な病気やケガで迷ったら、お電話ください。看護師等が相談に応じます。
 開設時間 24時間365日
 対象 全年齢

5月の乳幼児健康診査・すこやか子ども相談のご案内 健康推進課(☎983-1115)

事業名	会場	日程	受付時間	対象	6月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	8日(水)	午後1時～2時	令和5年12月21日～ 令和6年1月12日生 令和6年1月13日～ 令和6年2月4日生	21日(金)
		31日(金)			
10カ月児健康相談	母子健康センター	22日(水)	午前9時30分～ 10時30分	令和5年6月生	11日(火)
1歳8カ月児健康診査	母子健康センター	14日(火)	午後1時～2時	令和4年8月15日～ 令和4年9月5日生	12日(水)
3歳児健康診査	母子健康センター	15日(水)	午後1時～2時	令和2年11月1日～ 令和2年11月24日生	18日(火)
					19日(水)
すこやか子ども相談	子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)▲	7日(火)	午前9時30分～ 10時30分	0歳から就学前までの乳幼児で希望があれば、下記QRコードからWEB申込みまたは電話で予約のうえ、親子(母子)健康手帳を持って会場へお越しください(予約制)。	5日(水) 午前開催
	母子健康センター	16日(木)	午後1時30分～ 2時30分		

▲子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)は、南玄関が出入り口となります。

※中止・延期となる場合は、個別連絡、市ホームページなどでお知らせします。

※各健診の対象者には通知しています。

【持ち物】親子(母子)健康手帳、バスタオル、質問用紙

【健診内容】身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認、栄養相談をします。

◎10カ月児健康相談は当日、子ども用の歯ブラシをプレゼントします。

◎1歳8カ月児健康診査、3歳児健康診査は歯科検診があります。

◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。

【すこやか子ども相談内容】身体計測、育児相談、栄養相談をします。身体計測については、2歳までのお子さんが対象となります。右記QRコードからWEB申込みまたは電話で家庭支援課(☎983-1115)へご予約ください。



やんこたん 大使



定期予防接種のお知らせ

健康推進課(☎983-1115)

対象者には個別通知を行っています。送付された予診票と親子(母子)健康手帳、健康保険証など、住所が確認できるものを必ず持参して、予診票裏面の指定医療機関にて対象年齢内に接種を受けてください。

ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、ロタ、4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)、5種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)(※①)、2種混合(ジフテリア・破傷風)、BCG(※②)、麻しん風しん混合(MR)、水痘、日本脳炎(※③)、HPV(子宮頸がん予防)(※④)

※①令和6年4月1日から「5種混合ワクチン」が定期接種に加わります。4種混合(DPT-I PV)ワクチンとヒブワクチンの混合ワクチンです。

※②母子健康センターでのBCG予防接種集団接種は、令和6年3月で終了となりました。

※③特例対象者について、平成16年4月2日～平成19年4月1日生で20歳未満の人は第1期・第2期の接種不足回数分の接種を受けることができます。

※④積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった人については、令和7年3月31日まで接種機会の提供(キャッチアップ接種)があります。

【注意事項】

◆接種の際は、親子(母子)健康手帳・予診票が必ず必要です(個別接種の場合は、健康保険証などの住所が確認できるものも必要)。

◆親子(母子)健康手帳・予診票を忘れた場合、接種を受けることができませんのでご注意ください。

◆通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は家庭支援課まで申し込みください(電話申込可)。

◆市外での接種を希望する人は、必ず接種の2週間前までに家庭支援課へご連絡ください。

◆特別な事情等により、対象年齢内に接種できなかった場合には、家庭支援課へご相談ください。

▶妊娠を希望する人等の風しん予防接種の一部助成

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止対策として、予防接種費用の一部を助成します。
 対象 A～Cのいずれかに該当する市民。

A妊娠を希望する女性とその配偶者

B現在妊娠している女性の配偶者

C抗体価が低い妊婦の同居人のうち、抗体価が低い人

※妊娠している女性は、接種できません。また、接種後、2カ月間は妊娠をさけてください。

※すでに風しんにかかったことがある人および麻しん風しんワクチン

を2回接種している人は除外します。

対象期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日接種分

申請受付期限 令和7年4月10日(木)必着

助成限度額
 ・麻しん風しん混合ワクチン(MR) = 7,000円
 ・風しん単独ワクチン(R) = 4,500円

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成。

※接種費用は、医療機関によって異なります。

申請に必要な書類

対象A・Bの場合 ①医療機関発

行の領収書(予防接種名、接種年月日、接種者の氏名、接種費用、領収印のあるもの)、②預金通帳など振込先のわかるもの、③抗体検査結果が記載された書類(抗体検査を受けた人のみ)

対象Cの場合 ①、②、④抗体検査結果が記載された書類、⑤妊婦の親子(母子)手帳、⑥同居人の住所が確認できるもの

申請 予防接種費を全額支払い後、前記の必要な書類を家庭支援課に持参または郵送(〒614-8501家庭支援課)し、助成申請をしてください。申請用紙は、家庭支援課または市ホームページから入手できます。
 健康推進課(☎983-1115)

▶男性の風しんの抗体検査・予防接種がクーポン券で無料に

予防接種の機会がなかった世代を対象に、風しんの抗体検査・予防接種を無料で行っています。
 希望する人はクーポン券を医療機

関等に持参し、風しんの抗体検査を受けてください。検査の結果、風しんの抗体価の低い人が麻しん風しん混合ワクチン(MR)予防接種の対象となります。

なお、対象者には令和6年6月に新しいクーポン券を送付予定です。5月に接種を希望する人は、クーポン券(有効期限：令和6年5月末)

を発行しますので、保健予防係までお問い合わせください。
 対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性(本事業を利用していない人に限る)
 期間 抗体検査は令和7年2月末まで、予防接種は令和7年3月末まで
 健康推進課(☎983-1117)